

平成 30 年 3 月 27 日

各 位

会 社 名 ミナトホールディングス株式会社
代 表 者 代表取締役社長 若山 健彦
(東証 JASDAQ コード : 6862)
問 合 せ 先 取締役経営企画部門長 伊藤 信雄
(TEL 03-5847-2030)

技術製造子会社の設立及び会社分割による持株会社体制移行に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 30 年 4 月上旬（予定）に分割準備会社として当社 100%出資の子会社（以下「分割準備会社」といいます。）を設立すること、及び平成 30 年 10 月 1 日（予定）を効力発生日として会社分割の方式により持株会社体制へ移行する方針を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、かかる会社分割による持株会社体制への移行につきましては、平成 30 年 6 月下旬に開催予定の当社定時株主総会決議による承認及び必要に応じ所管官公庁の許認可が得られることを条件に実施いたします。

記

1. 技術製造子会社の設立、及び持株会社体制への移行目的

当社は、「常に新しい技術に挑戦し、社会に価値ある製品やサービスを提供することで、お客様、株主、従業員の満足度を高める企業になる。」を経営理念に、メモリーモジュール事業、デバイスプログラマ事業、タッチパネル・デジタルサイネージ事業、システム開発事業等をグループで展開いたしております。

平成 26 年 4 月に株式会社イーアイティーを子会社化、平成 27 年 7 月にミナトホールディングス株式会社へ商号変更、平成 28 年 4 月にはサンマックス・テクノロジーズ株式会社を子会社化するなど、M&A を成長戦略の基軸として展開しており、グループの売上高に占める子会社の売上高比率が上昇しております。

今般、社内カンパニーが展開しているデバイスプログラマ事業（ミナトデバイスカンパニー）及びタッチパネル・デジタルサイネージ事業（ミナト TSS カンパニー）について、規模拡大と効率化の方策を検討した結果、両カンパニーを統合し、これまで培ってきた技術メーカーとしての DNA を維持した技術製造子会社として事業を推進することが最適であると判断いたしました。

また、当社がさらなる事業成長の加速化と企業価値の向上を実現するためには、市場環境の変化に柔軟に対応できるスピーディーな意思決定が可能な経営体制の構築、及びグループ会社に権限を委譲することによる経営責任の明確化が不可欠であるとの判断から、持株会社体制に移行する方針を決定いたしました。

2. 持株会社体制への移行の要旨について

(1) 移行方式

当社を分割会社とする会社分割（吸収分割）により、分割する事業を当社が100%出資する子会社（分割準備会社）に承継させる予定です。なお、分割する事業は、当社が営む電子機器・精密機器等の開発・製造・販売等及び環境関連機器・LED等関連機器の製造・販売等を予定しております。

また、当社は持株会社として引き続き上場を維持いたします。

(2) 会社分割の日程

分割準備会社設立承認取締役会	平成30年3月27日
分割準備会社の設立	平成30年4月上旬（予定）
吸収分割契約承認取締役会	平成30年5月下旬（予定）
吸収分割契約締結	平成30年5月下旬（予定）
吸収分割契約承認定時株主総会	平成30年6月下旬（予定）
吸収分割の効力発生日	平成30年10月1日（予定）

3. 持株会社体制移行にあたり設立する分割準備会社の概要

(1) 名称	株式会社ミナトホールディングス分割準備会社 (仮称)	
(2) 所在地	横浜市都筑区南山田町4105番地	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役会長 若山 健彦（当社代表取締役社長） 代表取締役社長 小川 敏男（当社取締役副社長）	
(4) 事業内容	■ 電子機器・精密機器等の開発・製造・販売及びこれらの受託、代理、仲介 ■ 環境関連機器・LED等関連機器の製造・販売及びこれらの受託、代理、仲介	
(5) 資本金	10百万円（予定）	
(6) 設立年月日	平成30年4月上旬（予定）	
(7) 発行済株式数	100株（予定）	
(8) 決算期	3月末	
(9) 大株主及び持株比率	ミナトホールディングス株式会社 100%	
(10) 当事会社間の関係等	資本関係	当社100%出資の子会社として設立される予定です。
	人的関係	当社より取締役及び監査役を派遣する予定です。
	取引関係	営業を開始していないため、当社との取引関係はありません。

4. 今後の見通し

会社分割の詳細、移行後のグループ経営体制の詳細等については、今後決定次第、改めてお知らせいたします。

以上